

平成30年度 江田島市当初予算案の概要

変革を 暮らしの 魅力を 高める 予算

1) 江田島の現状



【参考】住民基本台帳人口(H30.1.1現在): 24,082人(うち外国人市民人口: 764人)

人口減少 5年間で約 ▲2,700人

※今後も減少傾向で推移する見込み



【要因その①】

生まれてくる方より、亡くなる方が多いこと。

【要因その②】

市内へ転入される方より、就職などを契機として、市外へ転出される方が多いこと。

2) 平成30年度予算の規模・構成

平成30年度一般会計当初予算は、157億円で、対前年度比1億5,000万円の減(▲0.9%)となり、4年ぶりに減少しました。

本市における人口減少傾向の改善を図るために必要な事業にはしっかりと投資するなど、最も重視すべき課題である「人口減少」という課題に果敢に挑戦し、かつ、住む人も、訪れる人も『ワクワクできる島』えたじまを実現するための施策を盛り込んだ予算としております。

【会計別総括表】

区分	H30年度	H29年度	増減額	伸率%
一般会計	15,700	15,850	▲150	▲0.9
特別会計	8,053	8,992	▲938	▲10.4
企業会計	3,215	3,423	▲208	▲6.1
合計	26,969	28,265	▲1,296	▲4.6

※ 端数処理をしているため、合計額と一致しない場合があります。

● 会計別予算規模の推移



【歳入予算】

歳入予算のうち、**依存財源**である地方交付税が全体の40.6%を占める。市税は16.2%となっている。

■ 自主財源(26.2%)

市税や分担金・負担金、使用料・手数料、繰入金など

■ 依存財源(73.8%)

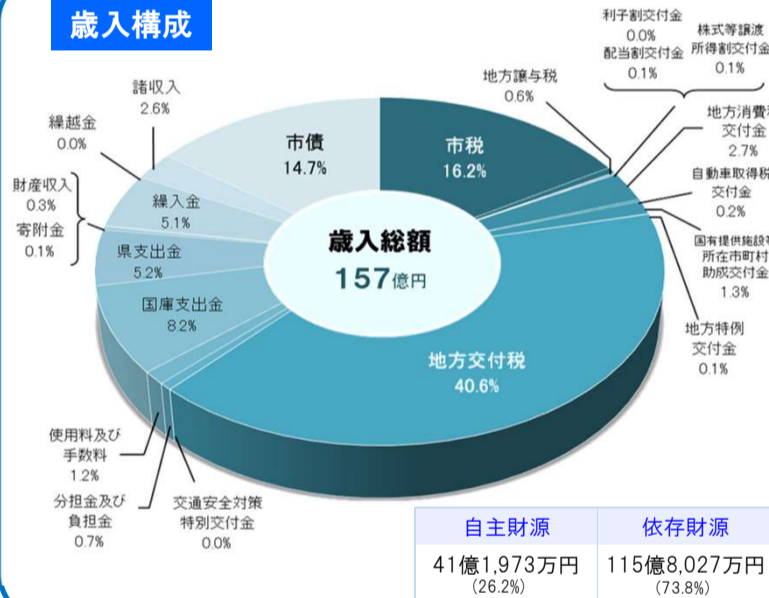
地方交付税や国・県支出金、市債など

【歳出予算】

歳出予算の**目的別**では、民生費、総務費、公債費、消防費の順となっている。

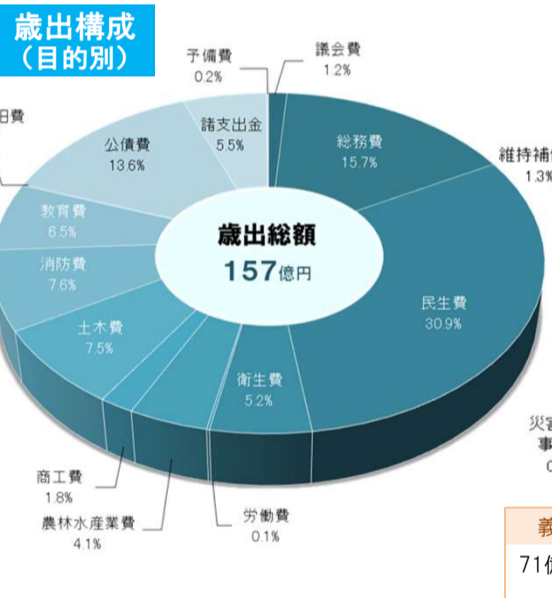
性質別では、**義務的経費**が、全体の45.7%、**投資的経費**が17.6%、**その他経費**が36.7%となっている。

歳入構成

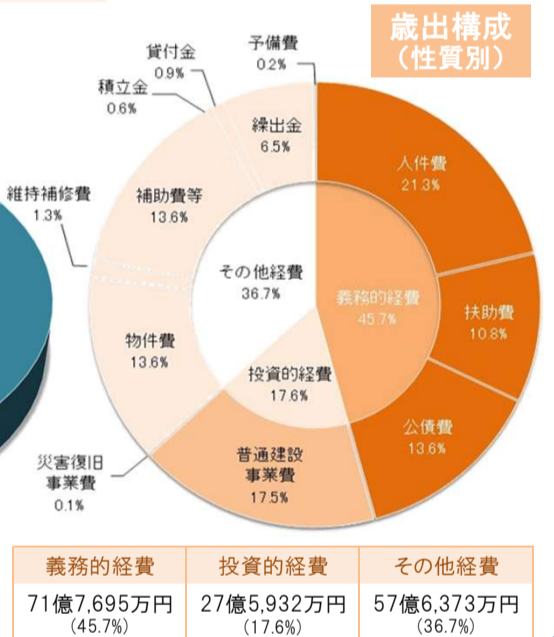


自主財源	依存財源
41億1,973万円 (26.2%)	115億8,027万円 (73.8%)

歳出構成 (目的別)



歳出構成 (性質別)



義務的経費	投資的経費	その他経費
71億7,695万円 (45.7%)	27億5,932万円 (17.6%)	57億6,373万円 (36.7%)

3) 当初予算の3つの重点テーマ

人口減少の改善を図り、住む人も、訪れる人も『ワクワクできる島』えたじまづくりに向けた 3つの挑戦！

しごとの創出

将来を支える若い世代が、江田島市に住み続けるための「しごと」を創ります。

【主な取組項目】

- 観光客の確保によるしごとづくり
 - 魅力ある宿泊観光関連施設整備事業(1,838万円)
 - 観光戦略チームによるプロジェクトの実施(1,150万円)
- 廃校施設跡地などを活用した企業誘致
 - 企業お試しサテライトオフィス事業(248万円)
 - しごとの場創出事業(317万円)
- 6次産業化や地産地消の促進
 - 6次産業化対策事業(450万円)
- 農業・漁業の担い手確保
 - 新規就農者支援対策事業補助金(2,112万円)
 - 新規漁業就業者支援事業補助金(450万円)
- 起業・創業の促進
 - 江田島市ががんばりすと応援事業(600万円)
- しごとと人のマッチング
 - 無料職業紹介所事業(250万円)

子育てしやすい環境づくり

「江田島市で子育てしたい」と感じることができるような、安心して魅力的な子育て環境を構築します。

【主な取組項目】

- 通学費等の子育て世代の負担軽減
 - 定住促進通学費支援事業(2,840万円)
 - 定住促進奨学金返還支援事業(1,950万円)
- 安心な保育・子育てサービスの提供、保育環境の整備
 - 子育て支援センター新築工事(2億4,927万円)
 - 認定こども園のうみ新築工事(2億5,417万円)
- 豊かな教育の提供、教育環境の整備
 - 切串小学校校舎大規模改修事業(1,590万円)
 - 江田島市立小学校空調設備整備事業(1,650万円)
 - さとうみ科学館「海と知の拠点構想」(370万円)
- 次世代を担う子どもの誕生の応援
 - 妊婦健康診査交通費等助成事業(210万円)
 - 不妊治療支援事業(150万円)
- 魅力ある公園の整備
 - 鹿田公園オリブ公園化整備事業(1,900万円)

健康寿命の延伸

市民の皆様が元気でいきいきと暮らす、「健康寿命」日本一の江田島市を目指します。

【主な取組項目】

- 地域のつながりによる健康づくりの促進
 - 健康なまちづくり事業(104万円)
- 地域介護予防活動への支援
 - 地域介護予防活動支援事業(647万円) ~マイレージポイント付与~
- 高齢者の活躍の場の確保
 - 老人クラブ連合会補助金(700万円)
 - シルバー人材センター補助金(1,054万円)
- 疾病の予防や早期治療
 - 生活習慣病健診事業(3,354万円)
 - 食育推進事業(488万円)
- 高齢者が安心して暮らせる仕組みづくり
 - 命のボタン(緊急医療情報キット)交付事業(125万円)
 - 民生委員・児童委員の活動支援(394万円)
 - 緊急通報システムの設置(214万円)

4) 主要施策(第2次江田島市総合計画の施策体系)

① 教育・文化～人が育ち、輝くまち～

■定住促進通学費支援事業

・学割バス事業(通学定期券購入補助金)	承継	28,400千円
江田島市を発着点とする公共交通機関(船舶及びバス)の通学定期券を割引して販売する事業者に対して補助する。		

■小学校施設整備事業

新・切串小学校校舎大規模改修事業		15,900千円
児童が安全で快適な学校生活を行うことができるよう、老朽化している切串小学校校舎の大規模改修を行う。平成30年度は大規模改修工事基本設計及び実施設計業務を行う。		

新・江田島市立小学校空調設備整備事業		16,500千円
学習環境を改善し、児童の学習意欲を高め、学力の定着・向上の推進を図ることを目的とし、市内小学校の普通教室及び特別教室にエアコンを設置する。平成30年度は空調設備設置工事実施設計業務を行う。		

■里海学習推進事業、新 自然環境体験学習交流館リニューアル整備事業

・さとうみ科学館「海と知の拠点構想」	承継	3,700千円
【リニューアル整備事業】 新築を整備方針とした館のリニューアルを計画し、平成30年度は調査検討業務等を行う。 【資料整備事業】 「瀬戸内海」をキーワードに、海辺の自然や文化にかかわる情報(関連書籍や研究資料)を収集・公開しながら、さとうみ科学館を中核施設とした新たな「海と知のネットワーク」を構築し、「海」を活用した知の拠点としての整備と事業の充実を図る。		

② 産業・観光～元気な産業・観光を生み出すまち～

■有害鳥獣被害対策事業

拡・有害鳥獣捕獲対策協議会補助金		6,143千円
鳥獣被害防止の総合対策に対する補助金。平成30年度には、埋設機材の導入経費を追加補助する。		

■オリーブ振興事業

新・「2019全国オリーブサミットin小豆島」への参加		300千円
「2019全国オリーブサミットin小豆島」(平成31年2月開催予定)への参加を契機に、参加自治体とともに、東京オリンピック・パラリンピックへのオリーブ冠の提供を目指す。		

■商工業振興事業

新・江田島市がんばりすと応援事業	定継	6,000千円
市内で起業、又は新分野への進出や地域特産品の開発及びブランド化等を推進する生産者、生産団体、関連団体、中小企業及び個人を応援する。		

■観光振興事業

新・観光戦略チームによるプロジェクトの実施	交継	11,500千円
観光協会・商工会・市等で構成する観光戦略チーム「一歩」への支援を行い、本市の知名度向上に向けた観光プロモーションに積極的に取り組む。		

■魅力ある宿泊観光関連施設整備事業

新・能美海上ロッジ周辺エリア整備検討事業	交継	4,500千円
能美海上ロッジ土台部分の活用調査及びエリア全体の基本構想(方針・デザイン)の検討等を行う。		

③ 福祉・保健～健康で安心して暮らせるまち～

■定住促進奨学金返還支援事業

・定住促進奨学金返還支援事業補助金	承継	19,500千円
子育て世帯の負担軽減、Uターンによる移住促進を図るため、奨学金の返還金の一部を補助する。		

■社会福祉一般事業

新・命のバトン(緊急医療情報キット)交付事業		1,253千円
救急や災害などの緊急時に医療情報(かかりつけ医、持病や服薬等)を提供できるよう、高齢者(世帯)等に対して緊急医療情報キットを交付し、救急・救助活動を支援する。		

■保育施設管理運営事業

新・認定こども園のうみ新築工事	承継	254,173千円
老朽化した中町保育園と認定こども園のうみを統合し、旧梶川医院跡地(能美町鹿川)に移転新設する。		

■子育て支援センター運営事業

新・子育て支援センター新築工事	承継	249,270千円
老朽化した子育て支援センターの移転と併せて、複合型子育て支援センターを旧江田島小学校跡地(江田島町中央)に新設する。		

■救急医療運営対策事業

新・広島広域都市圏救急相談センター事業		327千円
救急車を呼ぶべきか、病院へ行くべきかを迷っている方からの相談に応じるため、広島広域都市圏24市町で「(仮称)救急相談センター」を開設し、救急車の適正利用や救急医療機関の適正受診を促進する。		

■国民健康保険特別会計・健康推進事業

新・健康なまちづくり事業		1,039千円
市民の健康意識を高め、健康寿命の延伸と医療費の適正化を図るため、ソーシャルキャピタル(人と人のつながり)による市民主体の健康づくりの取組を支援する。		

■介護保険(保険事業勘定)特別会計・一般介護予防事業

新・地域介護予防活動支援事業～マイレージポイント付与～		6,468千円
地域における市民の自主的な介護予防活動に対して助成し、社会とのつながりの中でフレイル(虚弱)を予防することにより、地域づくりによる健康長寿(健康で長生き)を目指す。		

新・新規事業 拡・制度拡充等分

交継 … 交流促進による縁づくり 定継 … 緑のある人の定着促進 承継 … 次代への緑の承継

④ 生活・環境～生活と環境を守り、高めるまち～

■人権啓発一般事業

新・人権問題市民意識調査事業		2,971千円
部落差別をはじめ各人権問題に対するアンケートによる市民の意識調査を行い、市の課題について把握し、人権啓発を進めるための基礎資料とする。 併せて、「人権教育・啓発指針」を改訂し、人権教育・人権啓発の諸施策を総合的に推進する。		

■ひろしまの森づくり事業

新・ひろしま「山の日」県民の集い事業	交継	4,000千円
ひろしま「山の日」県民の集いのメイン会場として、山への親しみを感じるイベントを実施する。		

■土木業務一般事業

新・災害土砂処分場建設事業		30,000千円
災害で発生した土砂や河川等の浚渫土を、迅速に処分できる土砂処分場(大柿町深江)を建設する。		

⑤ 安全・安心～災害に強く、安心して暮らせるまち～

■消防活動事業

新・子育て世代救急教室	承継	706千円
子育て世帯の防災意識の向上と子育てしやすい環境づくりに寄与するため、消防本部において、キッズコーナーの設置や救急車、消防車の見学等を実施する。		

■消防庁舎建設事業

新・消防庁舎建設工事		475,730千円
消防本部(署)庁舎の建替工事を行う。能美出張所庁舎の建替工事を行う。		

新・高機能消防指令センター整備事業		70,590千円
消防本部(署)庁舎建設に併せ、老朽化している高機能消防指令センターを整備更新する。		

⑥ 基盤～しっかりとした基盤を備えたまち～

■生活交通維持対策事業

新・路線バス経営サポート事業	交継	3,000千円
路線バスの運行に関する専門知識を有する機関(民間のバス運行会社を想定)に対し、必要な調査や手続きの整理、実行などの支援を委託する。		

■土木業務一般事業

新・インフラ施設等清掃員の配置		18,150千円
道路清掃作業を迅速に行うため、専属の草刈り清掃員を配置(3名)する。また、インフラ施設点検(パトロール)員、環境美化清掃員を一元管理し、9名体制で市民満足度の高いまちづくりを目指す。		

■公園維持管理事業

新・公園施設長寿命化計画策定事業		6,800千円
都市基幹公園(江田島市総合運動公園・江田島公園)について、安全性の確保やライフサイクルコストの削減に向けた長寿命化計画を策定する。		

新・鹿田公園オリーブ公園化整備事業	交継	19,000千円
鹿田公園をオリーブをテーマとした公園として整備することとし、平成30年度は実施設計を行う。		

■住宅政策事業

新・空き家等対策推進事業		4,750千円
空き家の適正管理、活用及び除却において、それぞれの課題解決に向けた各種補助を行い、不適正管理の空き家の減少を図る。		

新・空き家活用モデル事業	定継	3,700千円
空き家の活用を促進するため、空き家を市が直接借り上げ、改修した後に希望者へ貸し出す。		

⑦ 地域～地域が元気で、にぎやかなまち～

■企画調整事業

新・情報発信エキスパート事業	交継	1,713千円
情報発信分野に秀でた専門人材を、嘱託職員として採用し、情報発信力の向上を図る。		

■まちづくり推進事業

・まちづくり団体支援補助金		21,950千円
地域が主体となって取り組むまちづくり活動に対する支援を行う。 意欲ある地域団体から提案事業を募集し、先駆的な取組に対して補助をする。		

■交流定住促進事業

新・企業お試しサテライトオフィス事業	定継	2,475千円
交流定住促進協議会事業で実施している「フッドプロジェクト」について、首都圏からの視察ツアーやお試しオフィス等を企画し、本市へのサテライトオフィス誘致を目指す。		

■外国人市民交流事業

新・国際交流協会えたじま設立事業		2,758千円
多文化共生社会を築くため、「国際交流協会えたじま」を設立し、市民と関係団体の協力を得ながら、多文化共生社会の実現に向けての施策を推進する。		

● その他事業

■議会運営一般事業

新・議会議中継・録画配信事業		4,675千円
開かれた議会を目指し、今、何が審議されているのかをより多くの市民に伝え、議会に対する理解と関心を持ってもらうため、インターネットサービスを利用し、本会議の中継・録画配信を行う。		

■総務一般管理事業

新・灘尾弘吉先生顕彰像建立記念タイムカプセル開封事業		10,000千円
灘尾弘吉先生の顕彰像(平成10年建立)建立を記念して埋設されたタイムカプセルを開封するとともに、記念行事を開催し、その偉業を称える。		

■人事管理事業

拡・職員研修の充実		10,186千円
「高い目的意識と周囲を惹きつける熱量」を持った職員を育成し、市民から信頼される行政を構築するため、職員研修の充実に取り組む。		